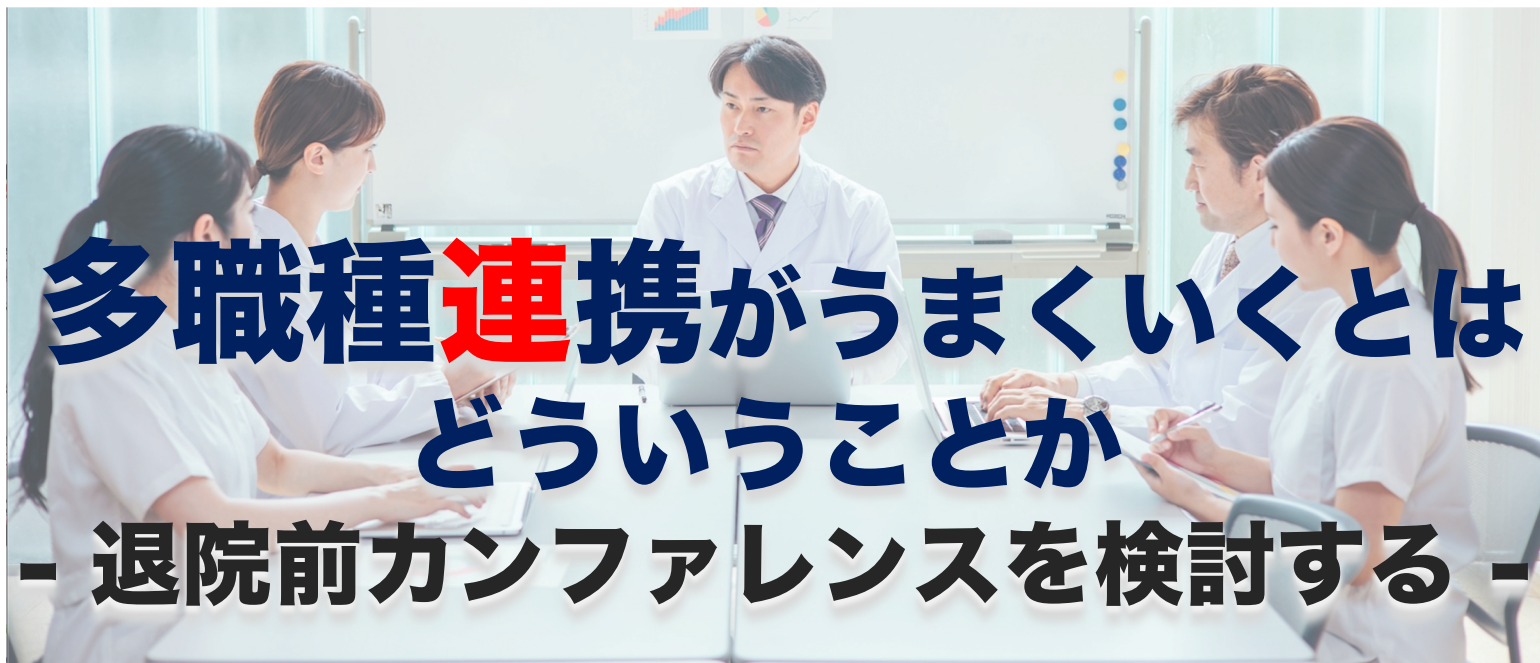


JAIPE-連携協働推進委員会主催 & 第15回学術集会関連企画
シンポジウム



2023年 **12月2日(土)**

参加費無料
(要事前申込)

13:00~16:30

オンライン開催

開催趣旨

これまで日本保健医療福祉連携教育学会の連携協働推進委員会は毎年の学術集会で、多職種連携・協働 (interprofessional work :IPW) の実態・実践についてさまざまな角度から議論し共有しようとする企画を開催してきました。現場における連携・協働の実践と多職種連携教育に貢献するためには、さらに分析や評価を深めていく必要があります。

本年も第15回学術集会が11月26日に藤田医科大学で開催されます。連携・協働 (IPW) に関するワークショップも予定されています。本年はこれに加えて、12月2日に学術集会関連企画としてシンポジウムを開催することになりました。

病院と在宅の各チームが交差し合う退院前カンファレンスは多職種連携協働の場としてよく話題となります。今回の企画では、この退院前カンファレンスを題材に、多職種連携協働の原理、連携協働がうまくいくかいかないかの要点、各専門職が抱えている課題に関し、皆さんと共に議論できればと考えております。

シンポジストとして、入院中の医療・ケアと在宅ケアを担当するさまざまな専門職にご登壇いただく予定ですが、さらに患者側からの発言者として、ささえあい医療人権センターCOMLの山口育子理事長もお招きしております。

多職種連携・協働がうまくいくとはどういうことかについて、知恵と思いを合わせる機会にするために、多くの皆さまにお越しいただければ幸いです。

シンポジスト登壇予定者(詳細は裏面)

【事前参加申込方法】 下記URLまたはQRコードから必要事項入力してください
<https://forms.gle/rTQCMxesEZzet9kg7> **申込締切 11/24(金)**

【主催】 JAIPE-連携協働推進委員会

【問い合わせ先】 長野大学 社会福祉学部 藤井博之 e-mail: hiroyuki-fujii@nagano.ac.jp



シンポジスト登壇予定者

「患者・市民の立場から」
ささえあい医療人権センターCOML理事長 山口 育子 氏

「病院医師の立場から」
都立広尾病院 小坂 慎太郎 氏

「病院看護師の立場から」
千葉西総合病院 秋山 祐 氏

「病院ソーシャルワーカーの立場から」
前秀和総合病院 竹野 みはる 氏

「病院理学療法士の立場から」
豊田地域医療センター 木村 圭佑 氏

「在宅医師の立場から」
ひだまりホームクリニック 和田 忠志 氏

「訪問看護師の立場から」
訪問看護ステーション夢 佐藤 厚子 氏

「ケアマネジャーの立場から」
居宅介護支援事業所花びより 松家 まゆみ 氏

「在宅作業療法士の立場から」
豊田地域医療センター 庄村 賢二 氏

座長：東京大学医学系研究科医学教育国際研究センター 大西 弘高 氏
東洋大学福祉社会デザイン学部 吉浦 輪 氏

この企画は2023年11月26日に開催される「**第16回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会**」(主管：藤田医科大学)の関連企画です。ご関心のある方は学術集会にも是非ご参加ください(詳細は右図QRコードをご参照ください)。

